

平成28年度函館市地域ケア全体会議

日時：平成28年10月8日(土)

14:00～15:45

1. 本日のスケジュール

14:00~14:15	オリエンテーション
14:15~15:15	グループワーク
15:15~15:25	グループワーク発表
15:25~15:45	まとめ

2. 本日皆さんと行うこと

○函館市地域ケア全体会議の目的

認知症になっても住み慣れた地域でその人らしい生活を営むために、地域住民同士がお互い支え合える地域づくりを行う



今回の会議では・・・

認知症でひとり暮らしの高齢者が、地域で生活を続けるために必要なサポートを様々な立場から考える！！

3. グループワークの進め方①

- グループワークで行うことは社会資源整理表を
たかさんの付箋で埋めること
- 社会資源整理表

	自 助	互 助	共 助	公 助
すでに ある				
すぐ できる				
時間が かかる				

3. グループワークの進め方②

- ①認知症だけどひとり暮らしができている事例について、**「どんなサポート（社会資源）があるから地域で生活できているのか」**を検討し、自助・互助・共助・公助に振り分ける
- ②日頃関わっている、認知症でひとり暮らしの高齢者が地域での生活を継続するために、**「どんなサポートがあればいいか」**を検討し、自助・互助・共助・公助に振り分ける
- ③グループで一番盛り上がった「あったらいいと思うサポート」を発表する。

4. グループワークのルール

皆さんが気持ちよくグループワークに参加できるように以下のことに協力ください

- ① **他の人の意見を否定しない**
- ② **他の人が意見を言っているときに、意見をはさまない**
- ③ **分かりやすい言葉を使う**
- ④ **ひとりで長い時間話をしない**

今回のグループワークに正解はありません
自由な発想で多くの意見をだしてください

5. グループワークの留意事項

- ①名札シールを胸に貼る
- ②進行は地域包括支援センターの職員または市職員が行う
- ③1枚の付箋には1つのサポートを記入する
例) ○ ヘルパーが食事を作る
 × ヘルパーが**食事を作り**，**掃除をする**
- ④自助・互助・共助・公助の振り分けが合っているかは気にしない
- ⑤事例の情報について，配布資料に記載されている内容のみで検討する

6. グループワークのねらい

認知症高齢者を地域で支えるために・・・

気づき

- 日頃行っている支援は、互助であり共助であることに気づく

共有

- 他の地域や機関が行っているサポートを共有する
- あったらいいなと思うサポートを共有する（実はすでにあるかも・・・）

7. 事例紹介 ①基本情報

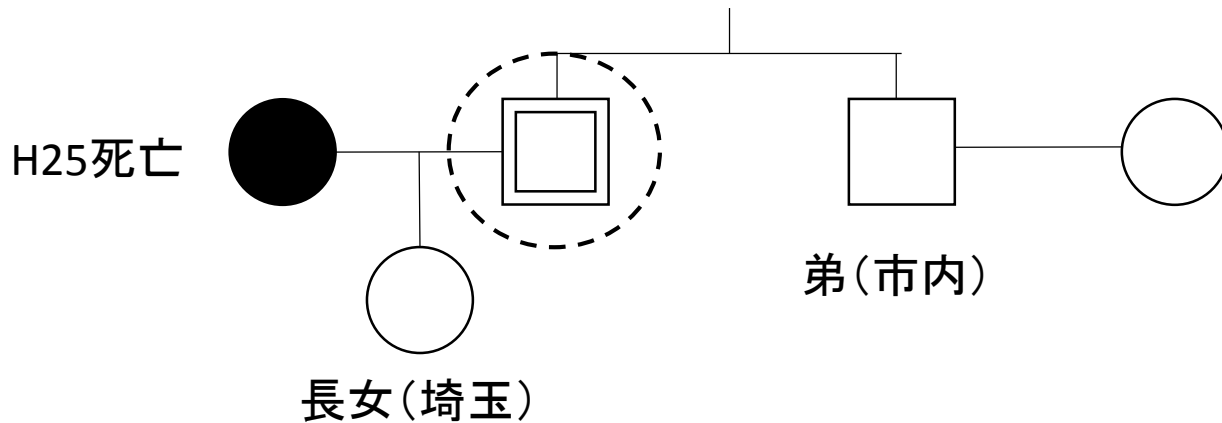
認知症になってもサポートを受け、
ひとり暮らしが可能となっている事例

- 氏 名：A氏
- 性 別：男性
- 年 齢：81歳
- 経済状況：厚生年金受給（元工場勤務）
- 既往歴：糖尿病，高血圧，認知症で内服
（近隣の内科に月1回通院）
- 要介護度：要介護1



7. 事例紹介 ①基本情報

- 家族構成



- 家族との関わり

長女：妻の死後はほとんど交流がない

弟：定期的な電話連絡，生活費を渡すための訪問（週1回），通帳管理をしてくれている

7. 事例紹介 ②Aさんの暮らし

- 住まい：一戸建て（持家）
- 食 事：以前は簡単な調理をしていたが、現在はヘルパーが調理したものをレンジで温めて食べる。
- 排 泄：トイレに間に合わず失禁することがある。
- 入 浴：週1回デイサービスで入浴する。自宅では入浴していない。
- 着替え：汚れた衣服を着ていることがあり、デイサービスとヘルパー利用時に着替えの声掛けをする。

7. 事例紹介 ②Aさんの暮らし

- 掃除：自分で行うが十分ではなく、ゴミ出しの曜日が分からず捨てられないことがある。
- 洗濯：週2回ヘルパーが行う。
- 毎日の過ごし方：毎日近所のコンビニにでかける以外は、自宅でテレビを見て過ごす。毎晩晩酌をしている。

7. 事例紹介 ③地域とのつながり

- 以前は妻と町会行事に参加し，近隣住人との交流があった。
- 妻の死後は，外で会えば挨拶する程度の関係。
- 町会役員である隣人のB氏は，以前から本人宅へ行き，声をかけてくれていた。
- 通院日やデイサービスの利用日を忘れてしまうことがあるため，B氏が前日に声かけをしてくれている。
- 民生委員は，遠目に電気がついているか，異変はないか確認している。

7. 事例紹介 ④支援の経過

- H25.3 妻が死亡し独居になる
- H27.1 B氏が地域包括支援センターへ相談
「汚れたままの衣服を着ている。鍋を焦がしている様子がある。」
- H27.1 地域包括支援センター訪問
- H27.2 専門医受診しアルツハイマー型認知症の診断
介護認定申請
- H27.3 ヘルパー（週2回），デイサービス（週1回），の利用開始

7. 事例紹介 ⑤支援者の関係

